

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災において、地域との連携が取れていない。	地域の防災訓練に参加し、地域の方と顔なじみになる。	自治会と連絡を取り地域の防災訓練に参加する。	10ヶ月
2	35	初めて夜間想定避難訓練を行い課題が出てきた。通報装置の変更もあったので、再度手順などを周知し操作できるようにしたい。	訓練を繰り返すことで、問題点をつぶしていく。全職員が理解し、動けるようにする。	・火災時の通報訓練 ・1人で避難誘導する場合の場所と手順の理解	10ヶ月
3	35	令和5年4月より義務となるBCPが完成していない。	BCPを作成し、それに沿った訓練を行う。	・法人と相談しつつBCPを作成する。 ・BCP発動の訓練をする。	10ヶ月
4	35	避難時に必要な最低限のものを用意しておく。	必要なものを検討し、用意する	・利用者情報の持ち出しファイルを作る。 ・薬やオムツ類をどうするか検討する。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。